

宮城県精神保健福祉センター所報

第52号
(2024)

宮城県精神保健福祉センター

令和 5 年度の報告と併せてご挨拶を申し上げます。

自死対策では、平成 26 年から当センター内に自死予防情報センターを開設しています。専用電話相談に加え、市町村の自殺対策計画策定支援、保健所等主催の研修会の講師対応など技術支援を中心に行いました。人材育成では支援に関わる大人が若年者から出される SOS の受け止め方を学ぶため、自傷行為の背景の理解やトラウマ・インフォームドケアの基礎的な考え方をテーマに研修会を開催しました。地域のメンタルヘルスに関わる支援者に加えて教育分野からの参加者も多く、この分野の支援ニーズの大さを実感しました。

ひきこもり対策では、平成 26 年 1 月から当センター内に宮城県ひきこもり地域支援センターを開設し、ひきこもりに関する相談、家族会、研修会等の事業を行っています。ひきこもり支援は長期にわたることが多いため、身近な地域での支援が求められています。宮城県でも県内の全市町村にひきこもり状態にある方の相談窓口が設置され、支援体制も少しずつ広がってきており、地域の支援者的人材育成や事業への後方支援がより求められていると感じます。そのため、令和 5 年度は支援の基本的な内容をまとめた動画を作成し、配信型の研修を実施するなど、より参加しやすい形を模索しました。また、地域で家族会や居場所を立ち上げる際のサポートや個別ケース支援への助言等、ひきこもり支援の様々なフェイズに対応した市町村へのサポートをパッケージ化したひきこもり支援スタートアップ事業も実施しました。

依存症対策では、当センターは平成 31 年からアルコール依存症、令和 4 年からは薬物依存症とギャンブル等依存症の相談拠点となっています。全体の相談件数は増加傾向が続いており、中でも令和 5 年度はギャンブル依存症の相談の割合が増えました。また、依存症相談は途切れやすい傾向がありましたが、初回の問合せ時の対応を丁寧にすることを心がけたことや SAT-G などのツールを活用するなどの工夫により、徐々に継続支援の割合が増えてきています。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進に向けて、当センターとしても保健所と連携して重層的に市町村をバックアップする体制整備を進めているところです。その取組の一つとして、従来の対応困難事例スーパーバイズ事業を見直し、令和 5 年度からは多職種チームが地域に出向いて事例検討等の支援を行うアウトリーチ型対応困難事例スーパーバイズ事業にリニューアルしました。より現場に近い場所で地域の支援者と向き合うことで、それぞれの地域の実情や課題、強みがより見えてくると感じています。

どの事業においても、市町村の活動がより良くなるために、当センターがどのように保健所と連携していけばよいのか、何が求められているのかをしっかりと考えていきたいと思っています。今後も“地域に頼られる精神保健福祉センター”を目指して職員一同業務に取り組んでまいりますので、引き続き皆様方の御支援・御協力を賜りますよう心よりお願ひ申し上げます。

令和 7 年 3 月

宮城県精神保健福祉センター

小原 聰子

目 次

第 1 組織・事務事業の概要

1 組織の概要	1
2 事務事業の概要	2

第 2 精神保健福祉センター事業概要（令和 5 年度）

1 技術指導及び援助	3
2 教育研修	6
3 学生・臨床医研修生指導	8
4 調査研究	9
5 広報普及啓発	9
6 自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳	9
7 精神医療審査会	10
8 組織の育成及び連携	10
9 精神保健福祉相談	11
10 精神科外来診療	15
11 デイケア事業	17
12 依存症対策事業	19
13 ひきこもり対策（宮城県ひきこもり地域支援センター事業）	22
14 自死対策（宮城県自死対策推進センター事業）	26
15 災害対応関連事業	28

第 3 精神保健福祉関係資料

1 県内医療施設の状況	29
2 精神保健福祉法に基づく申請通報処理状況	35
3 自立支援医療（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳概況	37
4 保健所精神保健福祉活動状況	38
5 ひきこもり対策推進事業	40
6 その他の相談指導、関係機関連絡等業務	41

第1 組織・事務事業の概要

1 組織の概要

(1) 名 称 宮城県精神保健福祉センター

(2) 所在地 大崎市古川旭5丁目7-20

(3) 管 轄 宮城県(仙台市を除く)

(4) 沿革・設置の目的

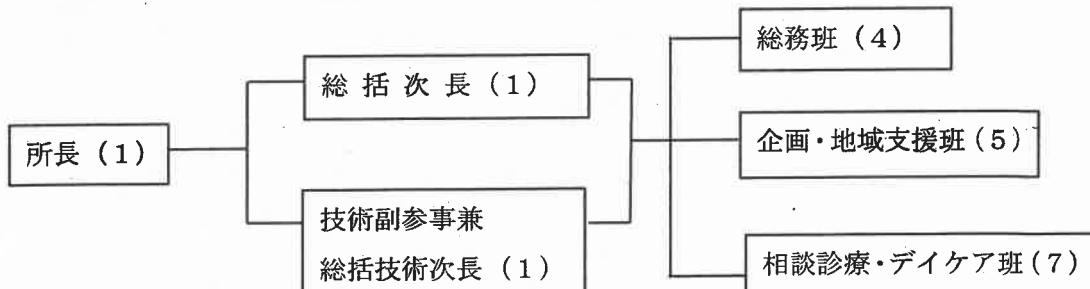
県民の心の健康の保持増進、精神障害の予防、適切な精神医療の促進、社会復帰の促進及び自立と社会経済活動への参加の促進を図るために、総合的に精神保健福祉対策を推進していくことを目的とする。

(5) 法的根拠 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法) 第6条

(6) 組織推移

- ・昭和43年 6月 総合福祉センター(仙台市)内に『宮城県精神衛生センター』が設置される。
- ・昭和63年 7月 『宮城県精神保健センター』に改称
- ・昭和63年12月 宮城県精神衛生審議会答申「地域精神保健活動のあり方について」の中で、総合精神保健センターの設置が提言される。
- ・平成 6年 4月 上記審議会建議「精神保健福祉センターの持つべき機能」及び「整備すべき社会資源について」が提言される。
- ・平成 7年 7月 『宮城県精神保健福祉センター』に改称
- ・平成 8年 6月 精神保健福祉センター整備検討委員会・同作業部会の設置
- ・平成13年 4月 現在地に新築移転、新センター事業開始
- ・平成26年 1月 『宮城県ひきこもり支援センター』開設
- ・平成27年 6月 『宮城県自死予防情報センター』開設
- ・平成29年 4月 『宮城県自死予防情報センター』から『宮城県自死対策推進センター』に改称
- ・平成31年 3月 『宮城県アルコール依存症相談拠点』に指定
- ・令和 4年 4月 『宮城県薬物・ギャンブル等依存症相談拠点』に指定

(7) 組織体制 (令和5年度)



(8) 職種別職員 (令和5年度)

(単位:人)

医師	保健師	看護師	作業療法士	心理	精神保健福祉士	児童自立支援専門員	事務	計
1	5	1	2	3	1	1	5	19

その他 会計年度任用職員 7人

2 事務事業の概要

精神保健福祉に関する総合的専門技術機関として、次の業務を担当している。

- (1) 企画立案 関係機関等に対し、専門的な立場から精神保健福祉に関する提案意見具申等を行う。
- (2) 技術指導及び援助 保健所及び関係機関に対し、専門的な立場から指導と援助を行う。
- (3) 教育研修 保健所及び関係機関の職員に対し、専門的研修を実施する。
- (4) 調査研究 精神保健諸問題の調査研究の実施と精神保健福祉関係の統計や関係資料の収集を行う。
- (5) 広報普及活動 一般県民に対して、精神保健福祉の知識や精神障害の正しい知識の普及啓発を図る。
- (6) 自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳 精神障害者の医療及び福祉を充実するため、自立支援医療（精神通院）の認定及び精神障害者保健福祉手帳の交付を行う。
- (7) 精神医療審査会 宮城県精神医療審査会において医療保護入院者入院届、定期病状報告書、退院等請求書の審査等を行う。
- (8) 組織の育成 地域精神保健福祉活動の向上を図るために、地域住民参加による組織的な活動が行われるように、関係団体等の育成に努める。
- (9) 精神保健福祉相談 来所や電話による心の健康相談、精神医療に関する相談、さらにはアルコール、薬物、ギャンブル等依存症の相談を含め、精神保健福祉全般に関する相談を実施する。
- (10) 精神科外来診療 センターにおける診療機能の一環として、外来診療を実施する。
- (11) デイケア事業 センターにおける診療機能の一環として、回復途上にある思春期・青年期の精神障害者の方に対してデイケア療法を実施し、社会参加の促進を図る。
- (12) 自死対策事業 自死対策推進センターを設置し、相談支援、関係機関職員の研修による人材育成及び技術支援、普及啓発、ネットワーク構築等の充実を図るとともに、市町村計画策定支援等により自死対策に取り組む。
- (13) ひきこもり対策事業 ひきこもり地域支援センターを設置し、ひきこもりからの回復に向けた相談や家族会、居場所支援を実施するほか、支援関係者の人材育成、普及啓発、ネットワーク構築等によりひきこもり対策に取り組む。
- (14) 依存症対策事業 依存症からの回復に向けた相談や家族教室の開催、依存症の相談支援に当たる関係機関職員の人材育成、普及啓発、自助グループを含む民間団体への支援、ネットワーク構築等により依存症対策に取り組む。
- (15) 災害対応関連事業 様々な災害による被災者及び支援者を支援し、地域精神保健活動の再構築を図るための関連事業を実施する。

第2 精神保健福祉センター事業概要（令和5年度）

1 技術指導及び援助

保健所（支所）及び関係機関に対し専門的立場から指導と援助を行った。

（1）保健所（支所）に対する技術援助件数

内 容 保健所		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期保健	心の健康づくり	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害関連	その他	計
仙 南		0	0	4	2	2	0	0	10	9	14	0	0	10	51
塩 釜	塩 釜	0	0	1	0	1	0	0	12	20	9	0	0	14	57
	岩 沢	0	1	1	0	1	0	0	2	11	1	0	0	28	44
	黒 川	0	0	0	2	0	0	2	4	44	4	0	0	4	60
大 崎	大 崎	0	1	2	6	0	0	2	5	35	8	0	0	28	87
	栗 原	0	0	2	4	0	0	2	1	4	10	0	0	4	27
石 卷	石 卷	0	3	1	12	3	0	0	10	14	12	0	0	7	62
	登 米	0	0	0	0	0	0	0	3	11	0	0	0	33	47
気 仙 沼		0	0	0	0	0	0	0	5	10	0	0	7	6	28
他	仙 台 市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他 県	0	1	0	3	1	0	1	5	12	11	1	1	12	48
計		0	6	11	29	8	0	7	57	170	68	1	8	146	511

（2）関係機関技術援助件数

内 容 関係機関		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期保健	心の健康づくり	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害関連	その他	計
市町村		0	1	2	0	1	0	0	12	60	23	0	0	21	120
医療施設		0	1	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0	10	16
福 祉	介護保険施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	障害者支援施設	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	3	7
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	15
仙台保護観察所		0	0	1	6	0	0	0	1	0	0	0	0	13	21
その他（県（保健所除く）・心のケアセンター・他）		0	6	1	14	5	0	6	11	42	19	1	1	41	147
計		0	8	4	21	6	0	9	25	122	42	1	1	88	327

(3) 対応困難事例スーパーバイズ事業

(技術援助のうち対応困難事例スーパーバイズ事業対応分を再掲)

イ 事例検討（実人数）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
計	10	6	9

ロ 事例検討（延人数）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
訪問	2	0	0
事例検討	16	6	12
計	18	6	12

ハ アウトリーチ型支援を含む対応困難事例スーパーバイズ事業

(対応困難事例スーパーバイズ事業のうちアウトリーチ型支援を含む対応困難事例スーパーバイズ事業分を再掲)

*アウトリーチ型支援を含む対応困難事例スーパーバイズ事業は、令和2年度よりモデル地区（塩釜圏域・大崎圏域）を選定し実施、令和5年度から全圏域を対象に本格実施。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
アウトリーチ型支援を含む対応困難事例スーパーバイズ事業（延）	5（10）	2（2）	9（12）

（ハの内訳）

【令和3年度】 実 5人 延 10人

NO	保健所	年齢	疾患名・状況	内容	対応者
1	塩釜保健所	30代	統合失調症疑い・未治療	事例検討	医師・保健師
2	大崎保健所	70代	うつ病（PTSD疑い）・内科通院中	同行訪問（継続）	医師・PSW
3	大崎保健所	70代	うつ病（PTSD疑い）・内科通院中	事例検討（継続）	医師・PSW・保健師
4	大崎保健所	70代	うつ病（PTSD疑い）・内科通院中	同行訪問後に事例検討（継続）	医師・PSW・保健師
5	大崎保健所	70代	うつ病（PTSD疑い）・内科通院中	事例検討（6ヶ月後）	医師・保健師・PSW
6	大崎保健所	30代	双極性障害、ADHD・通院中	事例検討	医師・保健師
7	大崎保健所	30代	双極性障害、ADHD・通院中	事例検討（継続）	医師・保健師
8	大崎保健所	10代	解離性障害・通院中	事例検討	保健師・PSW
9	大崎保健所	10代	解離性障害・通院中	事例検討（継続）	医師・PSW
10	大崎保健所	30代	間欠爆発症・通院中	事例検討	医師・その他

【令和4年度】 実 2人 延 2人

NO	保健所	年齢	疾患名・状況	内容	対応者
1	大崎保健所	30代	急性一過性精神障害、医療中断	事例検討	医師・保健師
2	塩釜保健所	30代	統合失調症	事例検討	医師・保健師

【令和5年度】 実 9人 延 12人

NO	保健所	年齢	疾患名・状況	内容	対応者
1	塩釜保健所	50代	自己愛性人格障害	事例検討	医師・保健師・その他
2	石巻保健所 登米支所	20代	高次脳機能障害、全盲	事例検討	医師・保健師・その他
3	石巻保健所	10代	未受診	事例検討	医師・保健師・その他
4	大崎保健所	60代	統合失調症、医療中断	事例検討	医師・保健師
5	塩釜保健所	50代	統合失調症、医療中断	事例検討	医師・保健師・その他
6	大崎保健所	20代	うつ病、通院中	事例検討	医師・保健師
7	大崎保健所	30代	統合失調症、医療中断	事例検討	医師・保健師
8	塩釜保健所 岩沼支所	50代	統合失調症、医療中断	事例検討	医師・保健師
9	大崎保健所	40代	統合失調症、通院中	事例検討	医師・保健師・PSW

2 教育研修

保健所、市町村、精神科医療機関、相談支援事業所、学校等の精神保健福祉に関する職員に対して、次のような研修会を実施した。

研修名	対象	目的	内容	開催日	会場	参加者数
精神保健福祉基礎講座Ⅰ	市町村、保健所、精神科医療機関、相談支援事業所等の職員で精神障害者の相談支援経験年数の少ない者	精神障害に関する知識や支援の基礎について学ぶとともに当事者の思いや生活について理解を深める	(1)講 義:「支援者になる方に知っておいてほしいこと」 講 師:当センター 技 師 種市 祐子 (2)講 義:「精神障害の基礎知識」 講 師:当センター 所 長 小原 聰子 (3)事例発表:「当事者からのメッセージ」 講 師:当事者2人	令和5年5月25日(木)	Web開催	60人
精神保健福祉基礎講座Ⅱ		相談時の主訴の把握、相談者との信頼関係構築など相談支援に携わる上で基本かつ重要な面接技術の基本を習得し、実践につなげる	講義及び演習:「相談支援のための面接技術」 講 師:東北学院大学教養学部人間科学科准教授 東海林 渉 氏	令和5年7月5日(水)	宮城県大崎合同庁舎	34人
精神保健福祉基礎講座Ⅲ	市町村、保健所、精神科医療機関、教育機関等の被災者支援に携わる職員 *対象者は、事務職等も含む。	WHO版心理的応急処置の基本について学ぶ事により、災害等の緊急時を含めた住民支援に活用する	講 義:「WHO版サイコロジカル・ファースト・エイド(PFA)について」 講 師:日本社会事業大学福祉マネジメント研究科専門職大学院 講師 猿渡 英代子 氏	令和5年10月12日(木)	Web開催	39人 26回線
	WHO版サイコロジカル・ファースト・エイド(PFA)研修指導者	PFA研修の指導者が指導技術と知識を深め、ブラッシュアップを図る	講 義:「最新情報の共有・オンライン研修のすすめかた・e-learningについて」 講 師:国立精神・神経医療研究センター 大沼 麻実 氏	令和5年5月22日(水)	Web開催	6人 6回線

研修名	対象	目的	内容	開催日	会場	参加者数
精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムに関する研修(加算研修)	市町村、保健福祉事務所、精神科医療機関、相談支援事業所等の職員	精神障害者が地域で安心して生活するために、地域移行に関する動向について学び、保健・医療・福祉等様々な立場の相互理解を促進し、連携について考える機会とする	テーマ:地域における困難事例への関わりから、地域連携、重層連携を考える~「小さなにも包括」から「地域全体のにも包括」の構築へ~ 助言者:東北福祉大学せんだんホスピタル 西尾 雅明 氏 話題提供者: 松島町健康長寿課 小幡 えりか 氏 仙台保健福祉事務所 西村 優花 氏	令和5年12月1日(金)	市町村振興協会研修室(自治会館9階)	52人
心のサポート一養成研修	市町村、保健所等の精神保健福祉支援機関の職員	こころの不調や精神疾患に関する正しい知識と理解を持つ心のサポート一を養成し、地域全体で展開することを目的に、国のモデル事業を活用するもの	精神保健推進室と協力し、国「心のサポート一養成モデル事業」を活用し、開催した。 内容:心のサポート一養成研修 講師:公立大学法人宮城大学看護学群 心のサポート一養成指導者 准教授 小松 容子 氏	令和5年10月20日(金)	宮城県仙台合同庁舎	31人
依存症関連問題研修会	市町村、保健所、精神科医療機関、司法関係機関、相談支援事業所等の職員	ギャンブル依存症についての基礎知識や当事者及び家族心理への理解を深め、支援に活かす	依存症関連問題研修Ⅰ (1)講義:「ギャンブル障害の基本的な理解と支援」 講師: 医療法人東北会東北会病院 奥平 富貴子 氏 ゆづりは法律事務所 北島 みどり 氏 ギャンブル依存症家族 1人	令和5年9月13日(水)	Web開催	78人
	市町村、保健福祉事務所、相談支援事業所、精神科医療機関等	依存症関連問題や多問題を抱え、行動変容が難しい対象者の理解と関わり方を学ぶ	依存症関連問題研修Ⅱ 講義:「依存症に巻き込まれた家族の理解と支援の方法~“今日の相談”を“次の相談”につなぐポイント~」 講師: 医療法人東北会東北会病院 斎藤 健輔氏 宮城県立精神医療センター 金田 和大氏	令和5年11月1日(水)	宮城県仙台合同庁舎	40人
ひきこもり等支援関係者研修	市町村、相談機関、通所支援機関、教育機関等の職員でひきこもり支援に携わっている方	ひきこもり支援の理解を深め、ひきこもり支援の充実を図る	ひきこもり等支援関係者研修(基礎編) 講義(動画): 「ひきこもりの理解と支援」 「ひきこもり支援における家族支援の実際」 「ひきこもりサポートブックの使い方」 令和5年度事業の紹介 動画作成:当センター 相談・診療デイケア班	動画配信期間 令和5年8月1日(月) ~ 8月25日(金)	動画配信	146人 (80機関)

研修名	対象	目的	内容	開催日	会場	参加者数
ひきこもり等支援関係者研修	市町村、相談機関、通所支援機関、教育機関等の職員でひきこもり支援に携わっている方	ひきこもり支援の必要性の理解と取組状況を共有する	ひきこもり等支援関係者研修（応用編Ⅰ） 行政説明：「ひきこもり支援施策の現状」 講話：「ひきこもり支援の推進について」 講師：東京学芸大学 福井 里江 氏 取組紹介：大郷町	令和5年10月19日(木)	宮城県大崎合同庁舎	15人
ひきこもり等支援関係者研修	市町村、相談機関、通所支援機関、教育機関等の職員でひきこもり支援に携わっている方	市町村のひきこもり支援において、家族への継続的な支援が求められている中で、実際に市町村がどのように家族に関わっているのか共有する	ひきこもり等支援関係者研修（応用編Ⅱ） 講話：「家族をサポートするとは？」 講師：東京学芸大学 福井 里江 氏 取組報告：大崎市	令和6年3月8日(金)	当センター	22人
若年者メンタルヘルス対策研修会	市町村、保健所、相談支援事業所、学校教員、児童養護施設、司法援助機関等	若年者の気持ちや、支援に関わる大人が若年者から出されるSOSの受け止め方を学ぶ	若年者メンタルヘルス対策研修 講義：「自分を大切にできない若年者を理解するために」、「トラウマ・インフォームドケアの基礎を学ぶ」 講師：当センター 非常勤医師 福地 成	令和5年8月7日(月)	Web開催	174人 102回線
自死遺族支援シンポジウム	市町村、保健所、教育等自死遺族支援機関の職員、自死遺族、関心のある一般県民	自死遺族当事者や支援者を取り巻く現状の問題点について理解する	特別講演： 「自死対策の変遷とコロナ禍の自死現状～」 講師：自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修センター 竹島 正 氏 シンポジウム：宮城県自死遺族支援連絡会各団体活動紹介 コーディネーター： 当センター 所長 小原 聰子 助言者：竹島 正 氏 シンポジスト： ・仙台わかちあいのつどい「藍の会」代表 ・仙台いのちの電話「すみれの会」代表 ・仙台グリーフケア研究会代表	令和6年1月20日(日)	仙台福祉プラザ	20人

3 学生・臨床医研修生指導

保健・医療・福祉等関係の教育機関における臨地実習を受け入れ、必要な知識や技術を指導した。

東北福祉大学（看護学生）	2回・5名
東北学院大学（学部生・公認心理師）	4回・13名
東北学院大学（大学院生・公認心理師）	5日間・3名
東北医科大学（医学生）	3回・12名

4 調査研究

地域精神保健福祉活動を推進するために、精神保健の諸問題を調査研究するとともに、精神保健福祉に関する統計及び資料を収集整備した。

(1) 調査研究・実践報告

東北・北海道ブロック精神保健福祉センター所長会研究協議会

(研究報告)

『新型コロナウィルス感染症クラスター発生施設に実施したこころのケアについて』

(2) 発行 所報 51号を発行。関係機関に配布、ホームページに掲載

5 広報普及啓発

一般県民及び関係機関に対して精神保健福祉の知識の普及を図る目的で次のような活動を行った。

(1) 自死対策及びひきこもり支援対策事業において普及啓発実施

(2) 依存症対策としてリカバリーカードと相談窓口リーフレット配布

(3) ホームページによる情報提供（随時更新）

6 自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳

精神障害者の医療及び福祉を充実するため、自立支援医療（精神通院）の承認及び精神障害者健福祉手帳の交付を行った。

(1) 自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳審査会

委員9人（うち県職員1人） 開催回数 24回（月2回開催）

(2) 自立支援医療（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支持するための法律第52条）

申請者数 19,537人 承認者数 19,530人（うち新規者数 1,919人）

(3) 精神障害者保健福祉手帳（精神保健福祉法第45条）

申請者数 6,003人 交付者数 5,960人（うち新規者数 1,391人）

（令和6年3月末現在）

7 精神医療審査会

精神障害者に対して人権に配慮した適正な医療及び保護の確保を図るため、宮城県精神医療審査会における医療保護入院者入院届、定期病状報告書、退院等請求の審査等を行った。

審査会開催状況及び定期病状報告書等の審査状況

区分	件数等
精神医療審査会	
精神医療審査会委員 19人	医療保護入院者入院届 1,702件
開催回数 全体会 1回	措置入院者定期病状報告書 17件
録・帳録 1回	医療保護入院者定期病状報告書 1,032件
合議体 24回	退院等請求 15件
	合計 2,766件

8 組織の育成及び連携

地域精神保健活動の向上を図るため、地域住民参加による組織的な活動が行われるように、下記の団体等の育成及び連携に努めた。

団体名等	援助回数	主な援助内容
宮城県精神保健福祉協会	5	理事会や表彰選考委員会等への参加、組織運営に関する支援、精神保健福祉大会への協力
宮城県断酒会	23	組織育成支援、会場提供
宮城県自死遺族支援連絡会	2	各団体の活動状況等情報交換、連携体制づくりへの支援、講演会の共催
仙台ダルク	1	研修会講師
大崎市ひきこもり・不登校支援関係者座談会	3	各団体の活動状況情報交換等、ネットワークづくりの支援
石巻地域不登校・ひきこもり支援者のつどい運営会議	1	各団体の活動状況情報交換等、ネットワークづくりの支援
薬物依存地域支援者ネットワーク連絡協議会	11	各団体の活動状況情報交換等、ネットワークづくりの支援
仙台ブロック民児協連絡協議会	1	研修会講師

9 精神保健福祉相談

精神保健及び精神障害者福祉の相談・指導を行った。特に、複雑又は困難な相談に対応した。

(1) 来所相談

イ 年度別推移

(単位：人)

年度 相談件数	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規相談実人数	69	73	66	51	73
前年度からの継続実人数	75	64	61	88	84
合計（実人数）	144	137	127	139	157
相談者総数（延人数）	573	675	685	818	953

ロ 性別・年齢別相談件数（実人数）

(単位：人)

年齢性別	15歳以下	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男	0	2	33	29	26	11	10	111
女	0	2	17	13	7	5	2	46
計	0	4	50	42	33	16	12	157

ハ 相談延人数

(単位：人)

年齢性別	15歳以下	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男	0	16	200	228	121	29	23	617
女	0	18	188	100	14	14	2	336
計	0	34	388	328	135	43	25	953

ニ 保健所（支所）管轄別相談件数（実人数）

事業管轄	老人精神保健	社会復帰	会員	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	その他依存症	思春期	心健づくり	の健康状態	うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計	割合
仙南	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	1.9%
塩釜	0	0	0	3	5	0	1	0	10	0	0	0	0	0	0	19	12.1%
	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1.3%
	0	0	3	2	3	1	1	0	7	0	0	0	0	0	0	17	10.8%
大崎	0	0	6	11	7	0	4	1	35	0	0	0	0	0	2	66	42.0%
	1	0	2	0	2	0	0	1	9	0	0	0	0	0	0	15	9.6%
石巻	0	0	0	2	1	0	1	2	7	0	0	0	0	1	14	8.9%	
	0	0	1	0	3	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	13	8.3%
気仙沼	0	0	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5	3.2%
仙台市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.6%
その他	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1.3%
計	1	0	13	22	24	1	10	4	79	0	0	0	0	3	157	100.0%	

ホ 年度末における転帰

事業処遇	老人精神保健	社会復帰	アルコール関連	薬物関連	ギャンブル関連	ゲーム	その他依存症	思春期	心の健康づくり	うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計
終了	0	0	1	1	0	0	1	1	13	0	0	0	1	18
次年度へ継続	1	0	12	21	24	1	9	3	66	0	0	0	2	139
計	1	0	13	22	24	1	10	4	79	0	0	0	3	157

～ 来所経路別相談件数（実数）

(単位：件)

自発的 来 所	紹介元									計
		家族 知人	センター 電話相談	医療 機関	保健所	市町村	教育 機関	その他の 公的機関	その他の 機関	
件数	73	25	2	9	7	3	4	20	14	157
(内)新規相談	33	9	1	2	1	1	1	2	6	56

ト 相談内容別相談件数（実数・延数）

	相談内容	実	延べ
老人 精神保健	小計	1	9
	i 認知症	1	9
	ii その他	0	0
社会復帰	小計	0	0
	i 日常生活	0	0
	ii 制度利用	0	0
依存症 問題	iii その他	0	0
	小計	70	192
	i アルコール	13	29
思春期 相談	ii 薬物関連	22	34
	iii ギャンブル	24	91
	iv ゲーム	1	2
	v その他	10	36
	小計	4	34
	i 心の不調	0	0
	ii 家族関係	0	0
	iii 人間関係	0	0
	iv 不登校	0	0
	v 自立・社会参加	3	30
	vi 生活困窮	1	4
	vii 性の悩み	0	0
	viii その他	0	0

	相談内容	実	延べ
心の健康 づくり	小計	79	684
	i 心の不調	9	56
	ii 家族関係	7	51
	iii 人間関係	0	0
	iv 不登校	0	0
	v 自立・社会参加	62	576
	vi 生活困窮	0	0
	vii 性の悩み	0	0
うつ・うつ状態	viii その他	1	1
	うつ・うつ状態	0	0
	摂食障害	0	0
てんかん	てんかん	0	0
	小計	3	34
	i 精神症状	1	22
その他	ii 病気治療	0	0
	iii その他相談	2	12
	iv 問合せ	0	0
	v 話し相手を求めて	0	0
	計	157	953

(単位：件)

(相談件数再掲)

	ひきこ もり	発達 障害	自殺 関連	自死 遺族 (再掲)	犯罪 被害	災害
実数	73	5	2	0	1	1
延数	690	61	4	0	5	1

(2) 電話相談

イ 対象者性別・年齢別相談件数(延件数)

年齢		15歳以下	16~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳	計	合計
相談対象者		男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	
般電話	男	2	3	34	29	14	16	17	77	192	371
	女	6	7	24	15	11	9	17	60	149	
	不明	2	2	0	1	1	0	3	21	30	
こころの相談電話	男	3	9	46	309	156	131	294	116	1,064	2,942
	女	2	19	51	111	258	718	422	179	1,760	
	不明	0	0	0	0	0	0	1	117	118	
合計		15	40	155	465	440	874	754	570	3,313	3,313

ロ 対象者職業別・年齢別相談件数(延件数)

年齢		15歳以下	16~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳	計	
職業別		男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	
学生	13 (0)	29 (0)	22 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	70 (0)		
会社員	0 (0)	2 (0)	36 (0)	70 (0)	63 (0)	124 (0)	16 (0)	40 (0)	351 (0)		
公務員	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (0)	1 (0)	29 (0)	3 (0)	40 (0)		
自営業	0 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (0)	16 (0)	6 (0)	6 (0)	7 (0)	41 (0)		
アルバイト・パート	0 (0)	0 (0)	10 (0)	19 (0)	29 (0)	18 (1)	105 (0)	9 (0)	190 (1)		
主婦	0 (0)	1 (0)	6 (0)	21 (0)	55 (0)	200 (0)	57 (0)	12 (0)	352 (0)		
通所施設等	0 (0)	0 (0)	12 (0)	224 (0)	140 (0)	137 (0)	6 (0)	23 (0)	542 (0)		
その他	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	6 (0)	11 (0)		
無職	0 (0)	3 (0)	56 (0)	98 (0)	110 (0)	354 (0)	493 (0)	52 (0)	1,166 (0)		
不明	2 (0)	4 (0)	8 (0)	23 (0)	24 (0)	34 (0)	41 (0)	414 (1)	550 (1)		
合計		15 (0)	40 (0)	155 (0)	465 (0)	440 (0)	874 (1)	754 (0)	570 (1)	3,313 (2)	

() は災害に関する相談を再掲

ハ 相談種別ごとの電話のかけ手(延件数)

相談種別		老人精神保健	社復会帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	その他の依存症	思春期	心の健康づくり	うつ状態	撮障	食害	てかん	その他	計	再掲コロナ関連
処遇内容		本人	家族	知人	関係者	その他	計										
本人	31 (0)	0 (0)	1 (0)	11 (0)	10 (0)	0 (0)	7 (0)	27 (0)	1,216 (1)	73 (0)	0 (0)	36 (0)	1,478 (0)	2,890 (1)	3		
家族	14 (0)	2 (0)	20 (0)	5 (0)	31 (0)	2 (0)	6 (0)	15 (0)	132 (0)	3 (0)	2 (0)	1 (0)	100 (0)	333 (0)	0		
知人	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	10 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	20 (0)	0	
関係者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	11 (0)	0	
その他	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	33 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	59 (0)	0	
計	46 (0)	3 (0)	21 (0)	17 (0)	44 (0)	2 (0)	13 (0)	44 (0)	1,395 (1)	78 (0)	2 (0)	37 (0)	1,611 (0)	3,313 (1)	3		

() は災害に関する相談を再掲

二 相談種別による処遇内訳件数(延件数)

相談種別		老人精神保健	社復会帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	その他の依存症	思春期	心の健康づくり	うつ状態	撮障	食害	てかん	その他	計	再掲コロナ関連
処遇内容		本人	家族	知人	関係者	その他	計										
傾聴・助言	41 (0)	3 (0)	15 (0)	11 (0)	26 (0)	1 (0)	8 (0)	36 (0)	1,327 (1)	76 (0)	2 (0)	37 (0)	1,560 (0)	3,143 (1)	2		
医療機関紹介	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	30 (0)	1		
関係機関紹介	4 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (0)	6 (0)	0 (0)	1 (0)	5 (0)	45 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (0)	104 (0)	0		
来所相談	0 (0)	0 (0)	4 (1)	1 (0)	12 (0)	1 (0)	4 (0)	1 (0)	11 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	36 (1)	0		
計	46 (0)	3 (0)	21 (1)	17 (0)	44 (0)	2 (0)	13 (0)	44 (0)	1,395 (1)	78 (0)	2 (0)	37 (0)	1,611 (0)	3,313 (2)	3		

() は災害に関する相談を再掲

(3) 思春期相談事業（精神保健福祉相談のうち思春期関連問題の相談を再掲）

イ 性別・来談者別相談件数（実人数）

区分 性別	本人来所	本人及び家族	本人及び関係者	家族及び関係者	家族のみ	関係者のみ	計
男	0	0	0	0	2	0	2
女	0	1	0	0	1	0	2
計	0	1	0	0	3	0	4

ロ 性別・来談者別相談件数（延人数）

区分 性別	本人来所	本人及び家族	本人及び関係者	家族及び関係者	家族のみ	関係者のみ	計
男	0	0	0	0	16	0	16
女	0	14	0	0	4	0	18
計	0	14	0	0	20	0	34

ハ 年度末における転帰（実人数）

相談内容 処遇	心の不調	家族関係	人間関係	不登校	自立・社会参加	生活困窮	性の悩み	その他	計
年度内に終了	0	0	0	0	1	0	0	0	1
次年度へ継続	0	0	0	0	2	1	0	0	3
計	0	0	0	0	3	1	0	0	4

(4) 心の健康づくり推進事業（心の健康ダイヤル相談）

イ 相談種別ごとの電話のかけ手（延件数）

相談種別 掛け手	老人精神保健復会帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ状態	摂障	食害	てかん	その他	計
本人	31	0	0	2	2	0	27	1,148	72	0	36	1,409	2,727
家族	8	0	1	0	2	1	7	85	2	1	0	50	157
知人	0	0	0	0	0	0	1	8	0	0	0	3	12
関係者	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	8
その他	0	0	0	0	0	0	0	26	1	0	0	11	38
計	39	0	1	2	4	1	35	1,271	75	1	36	1,477	2,942

ロ 相談種別による処遇内訳件数（延件数）

相談種別 処遇内容	老人精神保健復会帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ状態	摂障	食害	てかん	その他	計
傾聴・助言	37	0	1	2	3	1	34	1,256	75	1	36	1,469	2,915
医療機関紹介	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	5
関係機関紹介	2	0	0	0	1	0	1	12	0	0	0	6	22
来所相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	39	0	1	2	4	1	35	1,271	75	1	36	1,477	2,942

10 精神科外来診療

センターにおける事業の一環として、外来診療を実施し、精神障害者の治療に当たった（精神科デイケアを含む）。

(1) 月別外来件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
診療日数等	診療日数	11	12	11	12	9	12	12	11	11	9	8	7	125
	新患（実人数）	0	0	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0	5
	全診療件数（延人数）	46	43	44	60	41	51	36	35	38	35	25	30	484
検査等	血液・尿検	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	院内処方箋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	院外処方箋	6	8	6	6	6	6	4	6	5	6	4	4	67

(2) 性別年代別外来患者件数（実人数：新患実数+前年度からの継続再来実数）

年齢性別	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男	0	4	2	2	0	0	8
女	0	5	4	0	0	0	9
計	0	9	6	2	0	0	17

(3) 性別年代別外来患者件数（延人数）

年齢性別	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男	0	134	136	20	0	0	290
女	0	112	82	0	0	0	194
計	0	246	218	20	0	0	484

(4) 保健所(支所)管轄別・年代別外来件数(実人数:新患実数+前年度からの継続再来実数)

年齢 管轄	19歳以下	20歳代	30歳以下	40歳代	50歳以下	60歳以上	計	割合
仙 南	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
塩 釜	塩 釜	0	0	0	0	0	0	0.0%
	岩 沼	0	0	0	0	0	0	0.0%
	黒 川	0	0	0	0	0	0	0.0%
大 崎	大 崎	0	6	5	1	0	12	70.6%
	栗 原	0	2	0	1	0	3	17.6%
石 卷	石 卷	0	0	0	0	0	0	0.0%
	登 米	0	1	1	0	0	2	11.8%
氣 仙 沼	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
仙 台 市	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
県 外	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
計	0	9	6	2	0	0	17	100.0%

*割合については、表示単位未満を四捨五入しているため数値の計と合計は合致しない。

(5) 診断結果別・年代別外来件数(実人数:新患実数+前年度からの継続再来実数)

年齢 診断名	19歳以下	20歳代	30歳以下	40歳代	50歳以下	60歳以上	計
アルコール関連障害	0	0	0	0	0	0	0
精神作用物質による精神障害	0	0	0	0	0	0	0
統合失調症・分裂病型障害	0	5	3	0	0	0	8
気分障害	0	2	1	2	0	0	5
神経症性障害	0	1	2	0	0	0	3
摂食障害	0	0	0	0	0	0	0
睡眠障害	0	0	0	0	0	0	0
人格及び行動障害	0	1	0	0	0	0	1
精神遅滞	0	0	0	0	0	0	0
青年期の行動・情緒の障害	0	0	0	0	0	0	0
脳器質性精神病	0	0	0	0	0	0	0
てんかん	0	0	0	0	0	0	0
身体疾患	0	0	0	0	0	0	0
計	0	9	6	2	0	0	17

1.1 デイケア事業

精神疾患を有する思春期・青年期の方を対象（年齢は16歳（義務教育終了者）から概ね35歳まで）とし、精神的な自立と自分らしさの獲得を目指に、集団療法のほか個人面接や家族面接も実施し、一人一人の希望や目標に向けて支援を行った。

(1) 実施状況・参加者の状況

実施日数・回数			出席者	
			延べ	平均
122日			415人 (前年 665人)	3.4人 (前年 5.4人)
内訳	デイケア	7回	28人	4.0人
	ショートケア	127回	387人	3.1人

前年度からの継続登録者(人)	今年度新規登録者(人)	今年度利用者(実数)(人)	終了者(人)	次年度継続登録者(人)
8	4	12	6	6

※今年度登録者数：12人

(2) 利用者（登録者）の状況

イ 年齢区分

年齢性別	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	計
男	0	2	2	1	0	5
女	0	5	0	2	0	7
計	0	7	2	3	0	12

ロ 居住地区分

大崎圏域	登米圏域	栗原圏域	計
9	2	1	12

ハ 利用年数

1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 8年未満	8年以上	計
6	2	1	2	1	12

二 診断分類 (ICD-10分類)

F 0	F 1	F 2	F 3	F 4	F 5	F 6	F 7	F 8	F 9	計
0	0	6	2	2	0	2	0	0	0	12

F0 症状性を含む器質性精神障害

F1 精神作用物質使用による精神及び行動の障害

F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害

F3 気分（感情）障害

F4 神経性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群

F6 成人の人格及び行動の障害

F7 精神遅滞

F8 心理的発達の障害

F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害、特定不能の精神障害

ホ 紹介元（主治医の所属別）

病院	診療所	センター附属診療所	計
10	2	0	12

(3) 終了者の状況

	就(復)職	就労移行 ・継続 事業所	相談支援 ・地域活 動支援セ ンター	その他の 支援施設	就(復)学	家業・家 事(手伝 い)	在宅	入院	その他	計
男	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
女	0	2	1	0	0	0	1	0	0	4
計	0	3	1	0	0	0	2	0	0	6

(4) 面談・電話相談対応実績

利用者の支援については担当スタッフを設け、担当スタッフと定期的に面談の時間を設定しながら、デイケア利用の目的の整理やプログラム利用の動機付け、変化点の確認を行っている。

面談相談（人）	電話相談（人）
延72（実52）	延55（実31）

(5) デイケアの内容

プログラムを通して、同世代での仲間作りの場、新しい体験や興味を広げる場、自信や自己肯定感の回復の場となるように実施している。そのため、利用者（メンバー）の状況等に合わせ、きめ細やかに支援を行うため、プログラムは毎月作成している。「美術」、「音楽」、「調理」、「陶芸」プログラムは、外部に講師を依頼し、定期的にプログラムの中に組み込むほか、デイケアスタッフ以外の職員を活用したプログラムや定期的に外出やイベントも組み込んでいる。

分類	プログラム	回数
創作	アートの時間・書道	7（うち外部講師7回）
	調理	11（うち外部講師7回）
	陶芸	8（うち外部講師8回）
	ものづくり	6
表現	音楽活動	6（うち外部講師6回）
	テーマトーク	3
	サロン・ドゥ・スタッフ	1
運動	スポーツ・軽運動	13
交流	茶話会	2
	サロン・ドゥ・メンバー	1
	動画鑑賞会	3
	ゲーム	4
学び	座学プログラム	0
話し合い	ミーティング	11
フリータイム	集中力↑time	28
	自主活動	15（うち外部講師1回）
外出・イベント	所外行事	2（うち外部講師1回）
	季節の行事	5

12 依存症対策事業（精神保健福祉相談のうち依存症関連問題の相談を再掲）

関係機関、民間支援団体等と連携しながら、依存症の予防対策から回復支援対策の推進に努めた。

(1) 来所相談

イ 年度別相談件数（実人数）

相談件数	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		(延人数)								
アルコール	7	25	13	43	9	23	6	20	10	28
薬物 関連	11	22	12	36	5	17	12	41	8	34
ギャンブル	15	31	18	62	10	45	12	35	18	91
ゲー ム	0	0	0	0	0	0	1	3	1	2
その 他	5	8	3	9	3	8	4	14	9	36
計	38	86	46	150	27	93	35	113	46	191

ロ 来談者別相談件数（実人数）

相談内容	年齢	本 人 のみ	本 人 及び 家 族	本 人 及び 関 係 者	本 人 家 族 関 係 者	人 族 家 族 者	家 族 のみ	関 係 者 み	家 族 及 び 関 係 者	計
		本人のみ	及び家族	及び関係者	家族のみ	関係者のみ	及び関係者	計	計	計
アルコール	4	0	0	0	6	0	0	0	10	10
薬物 関連	2	3	1	0	2	0	0	0	8	8
ギャンブル	6	3	0	0	9	0	0	0	18	18
ゲー ム	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
その 他	4	2	1	0	2	0	0	0	9	9
計	16	8	2	0	20	0	0	0	46	46

ハ 年代別相談件数(実人数)

相談内容	年齢	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
		19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
アルコール	0	1	0	4	4	1	10	10
薬物 関連	0	4	2	0	0	2	8	8
ギャンブル	0	3	6	3	4	2	18	18
ゲー ム	0	1	0	0	0	0	1	1
その 他	0	0	3	5	0	1	9	9
計	0	9	11	12	8	6	46	46

ニ 年度末における転帰（実人数）

相談内容	転 帰	助言・ 終了	継続	計
	転 帰	助言・ 終了	継続	計
アルコール	0	10	10	10
薬物 関連	0	8	8	8
ギャンブル	0	18	18	18
ゲー ム	0	1	1	1
その 他	1	8	9	9
計	1	45	46	46

(2) 電話相談（電話相談のうち依存症関連問題の相談を再掲）

イ 年代別相談件数（延件数）

年齢 相談内容	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳	計
アルコール	0	8	2	3	4	2	3	22
薬物関連	0	7	2	0	6	0	2	17
ギャンブル	0	6	17	7	2	6	7	45
ゲーム	0	2	0	0	0	0	0	2
その他	1	0	1	2	1	2	6	13
計	1	23	22	12	13	10	18	99

ロ 電話のかけ手（延件数）

本人	家族	知人	関係者	その他	計
29	66	4	0	0	99

ハ 処遇内訳件数（延件数）

傾聴・助言	医療機関紹介	関係機関紹介	来所相談	計
61	1	15	22	99

(3) 依存症関連問題研修会

開催年月日	場所	対象	内容	参加者数
令和5年 9月13日（水）	Web開催	市町村、県保健所・保健福祉事務所、相談支援事業所、地域包括支援センター、消費生活センター、児童相談所、精神科医療機関、矯正機関、保護観察所等の司法関係機関、仙台弁護士会、宮城県司法書士会等で依存症支援に関わることのある者	依存症関連問題研修Ⅰ（ギャンブル等依存症） 1) 講義「ギャンブル症の基礎的な理解と支援～家族支援のポイントを学ぶ～」 講師 医療法人東北会 東北会病院 医師 奥平富貴子氏 (2) 講義「多重債務の解決方法」 講師 ゆずりは法律事務所 弁護士 北島みどり氏 (3) 当事者発表「体験談～本人の回復と家族の回復～」 発表者 ギャンブル等依存症の家族	78人
令和5年 11月1日（水）	宮城県 仙台合同庁舎	市町村、県保健所・保健福祉事務所、相談支援事業所、地域包括支援センター、精神科医療機関、その他関係機関等で相談支援業務に従事している職員	依存症関連問題研修Ⅱ 講義及び演習「依存症に巻き込まれた家族の理解と支援の方法」～“今日の相談”を“次の相談”につなぐポイント～ 講師：医療法人東北会 東北会病院 精神保健福祉士 齊藤健輔氏 副講師：医療法人東北会 東北会病院 作業療法士 金田 和大氏	40人

(4) 依存症家族会

回数	参加家族数	参加実人数	参加延人数
10回	10家族	10人	55人

※会の前半は講話・勉強会、後半は情報交換会を実施。

(5) 薬物依存集団回復プログラムNICE

回数	参加実人数	参加延人数
12回	4人	22人

※会の前半は講話・勉強会、後半は情報交換会を実施。

(6) 関係機関との連携

会議名	回数
薬物依存症地域支援者ネットワーク協議会	11
薬物事犯関係引受人会	4
宮城県薬物乱用対策庁内会議	1
宮城県薬物乱用対策有識者会議	1
宮城県薬物乱用対策推進本部会議	1
仙台市アルコール問題連絡対策会議	1
依存症治療拠点病院との業務打ち合わせ	1
依存症治療拠点病院との依存症専門相談員担当者会議	1
県内自助グループの見学	8
北海道東北地区薬物中毒対策連絡会議（麻薬取締部主催）	1
薬物事犯者に対する処遇プログラム等に関する矯正・保護実務者連絡協議会及び性犯罪者処遇プログラムにおける矯正・保護実務者研究協議会	1

(7) 普及啓発

- センターの掲示板を整理し、自助グループや講演会のパンフレットを設置、来庁者が自由に持参出来るような形にした。
- 年度初めに、相談窓口・各プログラムの情報を各保健所（支所）、市町村に対し周知を依頼した。
- 相談窓口の周知や情報提供等を行えるよう、ホームページの更新を行った。
- ラジオ（6月、9月）や広報誌（県政みやぎ11・12月号）を活用し、薬物依存集団回復プログラム（NICE）相談窓口の周知を行った。
- 6月のギャンブル等関連問題啓発週間、11月のアルコール関連問題啓発週間に合わせてホームページを更新し、普及啓発を行った。
- 薬物依存地域支援者ネットワーク連絡協議会にて作成したリカバリーカードを12月（一ヶ月間）県内のファミリーマート（333店舗）へ設置した。
- リカバリーカードを地域のラブホテルに設置出来るか保健所を通じて確認した。
- ギャンブル等依存症のリーフレットを各保健所（支所）、市町村等へ配布した。
- 依存症相談窓口を周知するためのカードを作成し、配布した。
- 仙台地区、大崎地区の薬物乱用防止指導員研修会へ講師として対応した。
- 大河原教育事務所管内小・中学校スクールカウンセラー研修会へ講師として対応した。

1 3 ひきこもり対策（宮城県ひきこもり地域支援センター事業）

平成26年1月から精神保健福祉センター内に「宮城県ひきこもり地域支援センター」を開設し、ひきこもりに関する相談、家族会、研修等の事業を行った。また、平成27年8月には仙台市内に南支所（「NPO法人わたげの会」に委託）を開設し、県南部の相談支援の充実を図った。

(1) ひきこもり地域支援センター活動実績（南支所除く）

イ 来所相談

(イ) 年度別相談件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規相談実人数	28	18	18	17	20
継続相談実人数	46	39	47	60	54
合計（実人数）	74	57	65	77	74
相談者総数（延人数）	400	425	471	655	711

(ロ) 性別・来談者別相談件数（実人数）

区分 性別	本人のみ 家	本人及び族	家族のみ 家	関係者及び族	計
男	7	10	34	1	52
女	7	7	8	0	22
計	14	17	42	1	74

(ハ) 性別・年代別相談件数（実人数）

区分 性別	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	計
男	2	22	16	11	1	52
女	2	12	6	0	2	22
計	4	34	22	11	3	74

(二) 年度末における転帰（実人数）

処遇 性別	助言・終了	継続	計
男	3	49	52
女	3	19	22
計	6	68	74

ロ 電話相談

(イ) 対象者性別・年齢別相談件数（延件数）

年齢 性別	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	年齢不詳	計
男	0	1	0	4	10	21	36
女	0	2	1	1	6	33	43
合計	0	3	1	5	16	54	79

(ロ) 電話のかけ手（延件数）

本人	家族	その他	計
29	44	6	79

(ハ) 処遇内訳件数（延件数）

助言指導	来所予約	医療機関紹介	その他の機関紹介	計
41	16	1	21	79

ハ 青年期（ひきこもり）家族会

ひきこもり等の問題を抱える家族を対象に家族会を実施した。

	会場	回 数	参加家族数	参加実人数	参加延人数
令和元年度	当センター	11	32	40	181
	気仙沼保健所	4	4	4	11
令和2年度	当センター	6	18	22	67
令和3年度	当センター	8	22	24	76
令和4年度	当センター	5	17	21	63
令和5年度	当センター	5	19	21	72

ニ 研修会

研修名	場所	対象	内 容	開催年月日	参加者数
①ひきこもり等支援関係者研修（基礎編）	オンライン	ひきこもり支援に携わって間もない支援者	Webを活用した動画配信研修を実施 内容 ①「ひきこもりの理解と支援」 ②「ひきこもり支援における家族支援」 ③「ひきこもりサポートブックの使い方」	動画配信期間 令和5年8月1日～8月25日	146人 (80機関)
②ひきこもり等支援関係者研修（応用編Ⅰ）	大崎合同庁舎	ひきこもり支援に携わる支援者	行政説明：ひきこもり支援施策の現状 講 話：ひきこもり支援の推進について 講 師：東京学芸大学准教授 福井 里江氏 取組紹介：大郷町	令和5年10月19日	15人
③ひきこもり等支援関係者研修（応用編Ⅱ）	当センター研修室	ひきこもり支援に携わる支援者	講 話：家族をサポートするとは 講 師：東京学芸大学准教授 福井 里江氏 取組報告：大崎市	令和6年3月8日	22人

ホ 普及啓発

- SNSによる情報発信（X配信） 計54回

ヘ 市町村体制整備

- ひきこもりサポーター養成事業

涌谷町：令和5年7月18日に実施

打ち合せ（電話・メール含む）6回

受講者（関係者含む）：43人

塩竈市：令和5年10月31日に実施

打ち合せ（電話・メール含む）10回

受講者（関係者含む）：57人

大崎市：令和5年12月5日に実施

打ち合せ（電話・メール含む）6回

受講者（関係者含む）：45人

ト アウトリーチ居場所支援

- ひきこもりフリースペース「ココぽか」 月2回開催・計21回実施

会場：みやぎ生協利府店 参加者数 実1人・延20人

チ 講師派遣及び支援者支援

- ・ひきこもり支援スタートアップ応援事業
 - プラットフォームに関する助言・会議出席：6件
 - 研修会等講師対応：5件
 - 家族会・居場所運営、実態調査等事業に関する助言：10件
 - 個別ケース支援助言：7件
 - その他助言：46件
- そのほか、継続ケース支援、居場所運営等に関する相談に対して助言・情報提供を実施
- ・家族会支援者向け体験事業
 - 家族会（1クール5回）の体験：2機関2人の参加
 - 参加機関：大郷町、大崎市
- ・アドバイザー派遣事業
 - ①仙台保健福祉事務所主催 令和5年度ひきこもり関連問題研修会
 - アドバイザー派遣 1名、職員派遣 3名
 - ②岩沼市不登校・ひきこもり家族会
 - アドバイザー派遣 1名、職員派遣 3名

リ 関係機関とのネットワークづくり

- ・石巻地域不登校・ひきこもり支援者のつどい 計1回
- ・大崎地域ひきこもり等就労支援機関会議
 - 事業打ち合せ：1回
 - 会議への参加：4回

ヌ 支援体制整備

- ・県内事業推進に係る打ち合せ：1回
 - ・南北居場所支援モデル事業関係：3回
 - ・所内ひきこもり全体会：12回
- ※会議終了後にケース会議を実施 7回

(2) ひきこもり地域支援センター南支所活動実績

イ 来所相談

(イ) 相談件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規相談実人数	19	20	17	12	4
継続相談実人数	19	12	11	16	14
合計(実人数)	38	32	28	28	18
相談者総数(延人数)	172	113	119	151	185

(ロ) 性別・年代別相談件数(実人数)

性別\区分	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	計
男	1	7	5	1	0	14
女	1	0	1	1	1	4
計	2	7	6	2	1	18

(ハ) 年度末における転帰(実人数)

性別\処遇	助言・終了	継続	計
男	4	10	14
女	0	4	4
計	4	14	18

ロ 電話相談

(イ) 対象者性別・年齢別相談件数(延件数)

性別\年齢	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	年齢不詳	計
男	2	5	3	2	3	0	15
女	3	2	1	0	0	0	6
不明	0	0	0	0	0	1	1
計	5	7	4	2	3	1	22

(ロ) 電話のかけ手(延件数)

本人	家族	その他	計
6	12	4	22

(ハ) 処遇内訳件数(延件数)

助言指導	来所予約	その他の機関紹介	計
16	4	2	22

(3) 居場所支援「ほっとすペーす クローバー」

個別支援で関わっているひきこもり当事者に対し、精神保健福祉センターを会場として、社会参加に向けた中間的な居場所を提供し、集団支援を行った。

実施回数	参加実人数	参加延人数
44	12	187

1.4 自死対策（宮城県自死対策推進センター事業）

「宮城県自殺対策推進センター（平成29年4月に「宮城県自死予防情報センター（平成27年6月設置）」から名称変更）」として、相談支援、関係機関職員等の人材育成及び技術支援、普及啓発、ネットワーク構築等のほか、市町村自殺対策計画策定支援に取り組んだ。

（1）電話相談

自死対策推進センターの専用電話相談を開設し、自死に関する相談に対応した。

イ 対象者性別・年齢別相談件数（延件数）

年齢	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳	計
男	3	10	10	18	11	12	22	86
女	7	114	6	18	133	32	81	391
不明	0	0	0	0	0	0	4	4
合計	10	124	16	36	144	44	107	481

ロ 電話のかけ手（延件数）

希死念慮	本人				自死遺族	家族知人	支援者	自死相談計	その他	合計
	自殺企図	自殺未遂	その他	小計						
132	7	7	1	147	4	22	3	176	305	481

ハ 対応内訳件数（延件数）

傾聴・助言	来所面接	医療機関紹介	関係機関への繋ぎ・紹介	緊急介入	その他	合計
433	7	9	30	0	2	481

（2）来所相談

イ 年度別相談件数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規相談実人数	3	6	7
前年度からの継続実人数	0	0	0
合計（実人数）	3	6	7
合計（延人数）	5	8	14

ロ 性別・年齢別来所相談件数（実人数）

	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男	0	1	0	0	0	2	3
女	0	0	1	2	1	0	4
合計	0	1	1	2	1	2	7

ハ 対応内訳件数

助言終了	継続相談	精神科紹介	他機関紹介	計
5	2	0	0	7

（3）自殺対策計画策定支援

県内全市町村で計画策定しており、計画の運用と見直しに関する技術支援を実施した。（詳細は（6）技術支援を参照）

（4）人材育成

自死に関する相談支援に活用できる内容の研修会を開催し、支援者の技術向上を計画（詳細は教育研修参照）。

- ・若年者メンタルヘルス対策研修会：令和5年8月7日【Web開催】

当日回線接続数 120回線

(5) 普及啓発

令和5年9月10日～16日の「自殺予防週間」、令和6年3月の「自殺対策強化月間」に合わせた県民向けの自死予防普及啓発として、市町村、保健所、救急告示病院、精神科病院及び大学への普及啓発を実施。

- ・県政だよりに自殺予防週間の記事を掲載
- ・相談機関一覧「つながりを信じて」の配布
- ・ホームページによる情報提供（随時）

(6) 技術支援

- ・市町村計画運用に関する相談対応
　　計画運用相談（栗原市、石巻市）
- ・支援依頼（大衡村）
- ・栗原市自殺総合対策計画策定委員会
　　令和5年6月5日 研修講師対応（栗原市主催）
- ・塩釜保健所自死対策事業支援者研修
　　令和5年8月21日 研修講師対応（塩釜保健所主催）
- ・石巻圏域自死対策研修会
　　令和5年8月31日 研修講師対応（石巻保健所主催）
- ・栗原市自殺防止対策連絡協議会
　　令和5年11月20日 研修講師対応（栗原市主催）
- ・仙南保健所自死対策研修会
　　令和5年11月29日 研修講師対応（仙南保健所主催）
- ・加美町自殺対策連絡協議会
　　令和6年2月2日 研修講師対応（加美町主催）

(7) 自死遺族等支援

- ・自死遺族支援連絡会への参加 1回
- ・自死遺族支援連絡会講演会：令和6年1月20日【集合型開催】
　　当日参加人数 20名

15 災害対応関連事業

被災者の心のケアに対応するため支援者に対する研修会、沿岸被災地での地域精神保健活動の充実に向けた技術支援を実施している。

(1) 東日本大震災被災地支援関連 イ 人材育成（再掲）

研修名	対象	目的	内容	開催日	参加者数
サイコロジカルファーストエイド（PFA）研修 <Web研修>	市町村・保健所・医療機関・教育機関職員等	自然災害等の大規模な出来事が起きたときの住民支援のための備えとして、PFA（心理的応急処置）の概論について学び、心のケアについて理解を深める。	講義 「WHO版サイコロジカルファーストエイド（PFA）について」 講師：日本社会事業大学福祉マネジメント研究科 猿渡 英代子 氏	令和5年10月12日（木）	39人 26回線
サイコロジカルファーストエイド（PFA）ブースター研修 <Web研修>	PFA指導者育成研修受講者	PFA指導者に対し、情報交換と連携を図りながら指導技術と知識を深め、プラスアップを図る。	講義 「最新情報の共有・オンライン研修のすすめ方 e-learningについて」 講師：国立精神・神経医療研究センター 大沼 麻実氏	令和5年5月22日（木）	6人 6回線

ロ 被災者支援関係機関との連携（技術支援）

本庁、みやぎ心のケアセンター、沿岸部保健所等との被災者支援及び地域精神保健活動についての打合せ及び助言等

(2) 災害派遣精神医療チーム（以下D P A Tとする）体制整備・支援

- ・宮城D P A T研修会講師対応 1回
- ・宮城D P A T研修会出席 1回
- ・災害精神保健医療担当者向け会議出席 1回
- ・令和6年能登半島地震に係る派遣調整、後方支援等の実施

●D P A Tについて

D P A T (Disaster Psychiatric Assistance Team) の略

D P A Tとは集団災害の後、被災地域に入り精神科医療および精神保健活動の支援を行う、専門的な研修・訓練を受けた災害派遣精神医療チームのことです。

自然災害や犯罪事件、航空機・列車事故等の集団災害が発生した場合、被災地域の精神保健医療機能が一時的に低下し、さらに災害ストレス等により新たに精神的問題が生じる等、精神保健医療への需要が拡大します。このような災害の場合には、被災地域の精神保健医療ニーズの把握、各種関係機関等とのマネジメント、専門性の高い精神科医療の提供と精神保健活動の支援が必要となり、D P A Tが活動します。

第3 精神保健福祉関係資料

1 県内医療施設の状況

(1) 精神科病院数及び病床数

(令和6年3月31日現在)

	総 数	单 科 病 院	左記以外の病院	官 公 立	法 人・個人立
病 院 数	37	27	10	5	32
精 神 科 病 床 数	6,008	5,079	929	395	5,613
病 床 数 百 分 比	100	84.5	15.5	6.6	93.4

(2) 利用状況

イ 年度別病床数及び入院患者数

(各年度末現在)

年度	精神科病床数	入院患者数	備 考	
			病床数	
	病 床 数	患 者 数	(官公立)	(法 人・個人立)
昭和45年	3,326	3,742	536	2,790
50	3,600	3,574	536	3,064
55	4,091	3,871	536	3,555
60	4,356	4,338	476	3,880
平成2年	4,932	4,687	476	4,456
7	5,210	4,885	492	4,718
12	5,405	4,992	492	4,913
17	6,176	5,453	494	5,682
22	6,222	5,507	435	5,787
27	6,196	5,088	411	5,785
28	6,189	5,170	411	5,778
29	6,158	5,192	411	5,747
30	6,155	5,149	411	5,744
令和元年	6,088	4,921	395	5,693
令和2年	6,088	5,019	395	5,693
令和3年	6,088	4,923	395	5,693
令和4年	5,955	4,842	395	5,560
令和5年	6,008	4,821	395	5,613

(3) 入院患者の概況
イ 年度別・病類別入院患者数

	総数	脳器質性精神障害	中毒性精神障害	統合失調症	その他の精神病	躁うつ病	神経症	人格障害	精神過滯	その他	
H23	5,404	1,768	32.7%	150	2.8%	2,631	48.7%	115	2.1%	512	9.5%
	3,063	727	23.7%	73	2.4%	1,729	56.4%	90	2.9%	305	10.0%
	2,341	1,041	44.5%	77	3.3%	902	38.5%	25	1.1%	207	8.8%
	5,363	1,763	32.9%	158	2.9%	2,611	48.7%	112	2.1%	499	9.3%
H24	3,096	755	24.4%	76	2.5%	1,755	56.7%	79	2.6%	290	9.4%
	2,267	1,008	44.5%	82	3.6%	856	37.8%	33	1.5%	209	9.2%
	5,354	1,762	32.9%	153	2.9%	2,592	48.4%	97	1.8%	534	10.0%
H25	3,147	830	26.4%	72	2.3%	1,738	55.2%	67	2.1%	319	10.1%
	2,207	932	42.2%	81	3.7%	854	38.7%	30	1.4%	215	9.7%
	5,266	1,702	32.3%	164	3.1%	2,554	48.5%	127	2.4%	494	9.4%
H26	3,080	752	24.4%	80	2.6%	1,726	56.0%	111	3.6%	308	10.0%
	2,186	950	43.5%	84	3.8%	828	37.9%	16	0.7%	186	8.5%
	5,088	1,664	32.7%	149	2.9%	2,435	47.9%	114	2.2%	489	9.6%
H27	2,992	773	25.8%	80	2.7%	1,627	54.4%	95	3.2%	290	9.7%
	2,096	891	42.5%	69	3.3%	808	38.5%	19	0.9%	199	9.5%
	5,170	1,792	34.7%	169	3.3%	2,380	46.0%	135	2.6%	474	9.2%
H28	3,005	826	27.5%	91	3.0%	1,575	52.4%	107	3.6%	286	9.5%
	2,165	966	44.6%	78	3.6%	805	37.2%	28	1.3%	188	8.7%
	5,192	1,799	34.6%	167	3.2%	2,327	44.8%	190	3.7%	439	8.5%
H29	2,952	818	27.7%	84	2.8%	1,542	52.2%	103	3.5%	265	9.0%
	2,240	981	43.8%	83	3.7%	785	35.0%	87	3.9%	174	7.8%

	総数	F0	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	その他	
H30	5,149	1,789	34.7%	164	3.2%	2,408	46.8%	511	9.9%	101	2.0%	18	0.3%
	2,995	847	28.3%	71	2.5%	1,602	53.5%	308	10.3%	54	1.8%	11	0.4%
	2,154	942	43.7%	93	4.3%	806	37.4%	203	9.4%	47	2.2%	7	0.3%
	4,921	1,741	35.4%	154	3.1%	2,264	46.0%	456	9.3%	89	1.8%	9	0.2%
R1	2,771	791	28.5%	69	2.5%	1,444	52.1%	264	9.5%	39	1.4%	5	0.2%
	2,150	950	44.2%	85	4.0%	820	38.1%	192	8.9%	50	2.3%	4	0.2%
	5,019	1,812	36.1%	131	2.0%	2,236	45.7%	467	9.3%	93	1.9%	8	0.2%
R2	2,943	871	29.6%	63	2.1%	1,506	51.2%	294	10.0%	51	1.7%	4	0.1%
	2,076	941	45.3%	68	3.3%	790	38.1%	173	8.3%	42	2.0%	4	0.2%
	4,923	1,742	35.4%	111	2.3%	2,279	46.3%	493	10.0%	86	1.7%	7	0.1%
	2,879	815	28.3%	56	1.3%	1,509	52.4%	304	10.6%	41	1.4%	0	0.0%
	2,044	927	45.4%	55	2.7%	770	37.7%	189	9.2%	45	2.2%	7	0.3%
	4,842	1,745	36.0%	117	2.4%	2,214	45.7%	468	9.7%	78	1.6%	7	0.1%
R4	2,838	841	29.6%	62	2.2%	1,443	50.8%	304	10.7%	34	1.2%	1	0.0%
	2,004	904	45.1%	55	2.7%	771	38.5%	164	8.2%	44	2.2%	6	0.3%
	4,821	1,770	36.7%	129	2.7%	2,053	42.6%	519	10.8%	100	2.1%	12	0.2%
R5	2,739	833	30.4%	56	2.0%	1,299	47.4%	331	12.1%	52	1.9%	3	0.1%
	2,082	937	45.0%	73	3.5%	754	36.2%	183	9.0%	48	2.3%	9	0.4%

上段：全県
中段：宮城県
下段：仙台市

□ 年度別・医療費負担者別入院患者数

(単位：人) (各年度末)

年度	総数	精神保健福祉法	生活保護法	社会保険各法	国民健康保険	老人保健法	その他
25	5,354	8	0.1%	612	11.4%	456	8.5%
	3,147	5	0.2%	311	9.9%	262	8.3%
	2,207	3	0.1%	301	13.6%	194	8.8%
26	5,266	6	0.1%	630	12.0%	435	8.3%
	3,080	5	0.2%	340	11.0%	250	8.1%
	2,186	1	0.0%	290	13.3%	185	8.5%
27	5,088	10	0.2%	608	11.9%	433	8.5%
	2,992	7	0.2%	314	10.5%	267	8.9%
	2,096	3	0.1%	294	14.0%	166	7.9%
28	5,170	7	0.1%	592	11.5%	463	9.0%
	3,005	5	0.2%	283	9.4%	291	9.7%
	2,165	2	0.1%	309	14.3%	172	7.9%
29	5,192	21	0.4%	661	12.7%	452	8.7%
	2,952	16	0.5%	317	10.7%	254	8.6%
	2,240	5	0.2%	344	15.4%	198	8.8%
30	5,149	13	0.3%	629	12.2%	443	8.6%
	2,995	9	0.3%	333	11.1%	263	8.8%
	2,154	4	0.2%	296	13.7%	180	8.4%
R1	5,073	14	0.3%	674	13.3%	404	8.0%
	2,923	7	0.2%	341	11.7%	238	8.1%
	2,150	7	0.3%	333	15.5%	166	7.7%
R2	5,019	19	0.4%	647	12.9%	376	7.5%
	2,943	13	0.4%	335	11.4%	225	7.6%
	2,076	6	0.3%	312	15.0%	151	7.3%
R3	4,923	17	0.3%	636	12.9%	317	6.4%
	2,879	14	0.5%	331	11.5%	192	6.7%
	2,044	3	0.1%	305	14.9%	125	6.1%
R4	4,842	26	0.5%	606	12.5%	330	6.8%
	2,838	21	0.7%	315	11.1%	209	7.4%
	2,004	5	0.2%	291	14.5%	121	6.0%
R5	4,821	38	0.8%	584	12.1%	329	6.8%
	2,739	28	1.0%	300	11.0%	180	6.6%
	2,082	10	0.5%	284	13.6%	149	7.2%

上段：全体

中段：宮城県

下段：仙台市

ハ 地域別・入院形態別入院患者数

(単位：人) (令和6年3月31日現在)

地域別		入院区分	総 計	措 置	医療保護	任 意	その他の
合 計	宮 城 県	2,739	26 0.95%	1,429 52.17%	1,282 46.81%	2 0.07%	
	仙 台 市	1,904	12 0.63%	1,273 66.86%	619 32.51%	0 0.00%	
	県 外	180	0 0.00%	76 42.22%	102 56.67%	2 1.11%	
	計	4,823	38 0.79%	2,778 57.60%	2,003 41.53%	4 0.08%	
宮 城 県 計	宮 城 県	2,323	22 0.95%	1,176 50.62%	1,125 48.43%	0 0.00%	
	仙 台 市	294	7 2.38%	162 55.10%	124 42.18%	1 0.34%	
	県 外	123	0 0.00%	37 30.08%	86 69.92%	0 0.00%	
	計	2,740	29 1.06%	1,375 50.18%	1,335 48.72%	1 0.04%	
仙 台 市 計	宮 城 県	416	4 0.96%	253 60.82%	157 37.74%	2 0.48%	
	仙 台 市	1,611	5 0.31%	1,111 68.96%	495 30.73%	0 0.00%	
	県 外	55	9 16.36%	1,403 2550.91%	668 1214.55%	2 3.64%	
	計	2,082	18 0.86%	2,767 132.90%	1,320 63.40%	4 0.19%	

二 病別別・在院並びに退院患者の在院期間

疾患	在院期間	在院期間												退院期間															
		一ヶ月未満	二ヶ月	三ヶ月	四ヶ月	五ヶ月	六ヶ月	一年	二年	三年	四年	五年	十年以上	二十一年以上	二十一年	二年	三年	四年	五年	十年以上	二十一年以上								
F0	症状を含む精神疾患	38	8	7	5	1	0	8	0	1	0	0	0	0	2777	192	162	151	116	106	98	326	410	275	188	152	319	212	38
F1	精神作用物質による 精神および行動の障害	6	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1412	95	77	75	60	72	65	233	245	177	92	71	111	111	4
F2	精神失調症、統合失調症型障害および妄想性精神障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	1	3	2	1	0	5	5	1	2	3	0	1	0
F3	気分(感情)障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	4	2	5	2	2	0	7	8	2	3	3	1	1	0
F4	神経性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
F5	生理的障害および身体的要因に起因した行動面疾患	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F6	成人のペーパーライドおよび行動の障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
F7	精神過渡知的障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5	5	4	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
F8	心理的疾の障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F9	小児期および青年期に通常発達する行動および情緒の障害、特定	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F10	不適の精神障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F11	計	164	19	43	50	11	8	4	17	5	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
F12	精神失調症、統合失調症型障害および妄想性精神障害	7	1	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F13	気分(感情)障害	8	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F14	神経性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	5	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F15	精神作用物質による 精神および行動の障害	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F16	成人のペーパーライドおよび行動の障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F17	精神過渡知的障害	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F18	心理的発達障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F19	小児期および青年期に通常発達する行動および情緒の障害、特定	4	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F20	不適の精神障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

期間	在院期間	在院期間												その他												
		一ヶ月未満	二ヶ月未満	三ヶ月未満	四ヶ月未満	五ヶ月未満	六ヶ月未満	一年未満	二年未満	三年未満	四年未満	五年未満	六年未満	七年未満	八年未満	九年未満	十年未満	十一年未満	十二年未満	十三年未満	十四年未満	十五年未満	十六年未満	十七年未満	二十年以上	
F0	痴状性を含む器質性精神障害	計	2004	179	134	104	71	43	37	151	217	147	118	83	317	254	169	2	1	0	0	0	0	0	0	0
F1	精神作用物質使用による精神障害	うちアルコール	341	27	18	13	5	12	5	34	45	45	20	19	80	28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F2	精神作用物質使用による精神障害	うち薬物	う ち キ ャ ン プ ル	5	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F3	精神作用物質による精神障害	その他	1084	54	36	34	17	16	14	57	89	78	58	72	199	220	140	2	1	0	0	0	0	0	0	0
F4	神経活性薬、ストレsem精神障害者	うち身体型障害者	57	16	8	3	2	1	1	6	5	5	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F5	生理的障害者	うち身体型障害者	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F6	成人のバーナーイおよび行動の障害	うちアルコール	10	4	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F7	精神運営(知的障害)	うちギヤンブル	36	3	3	2	1	0	0	2	4	2	2	5	6	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F8	心理的発達障害	うちアルコール	7	2	1	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F9	小児期および青年期に通常発達する行動および情緒の障害、特定	うち薬物	11	4	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F10	不能の精神障害	その他	70	16	4	5	7	7	4	8	7	1	1	2	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F11	精神失調症	うちアルコール	1760	421	368	337	106	79	29	129	79	39	29	16	58	36	40	2	1	2	0	2	2	1	1	0
F12	精神失調症	うち薬物	うちギヤンブル	1176	346	273	259	86	44	25	67	26	12	8	8	13	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0
F13	精神失調症	その他	173	45	18	9	4	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F14	神経活性薬、ストレス関連障害および身体型障害者	うちアルコール	322	148	69	48	14	18	3	10	4	3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F15	神経活性薬、ストレス関連障害および行動の障害	うちギヤンブル	51	32	12	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F16	精神運営(知的障害)	その他	70	10	12	9	8	5	4	9	4	3	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F17	心理的発達の障害	うちアルコール	104	39	20	20	9	5	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F18	小児期および青年期に通常発達する行動および情緒の障害、特定	うち薬物	48	21	10	7	3	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F19	不能の精神障害	その他	43	255	36	28	39	6	10	7	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

ホ 病類別・退院患者の退院事由

令和5年度

病類	退院先	全 体						宮 城 県						仙 台 市									
		自 宅 (单 身)			入 所 施 設			自 宅 (同 居)			入 所 施 設			自 宅 (同 居)			自 宅 (单 身)			入 所 施 設			
		計	6,131	916	2,725	814	774	863	39	3,208	381	1,476	480	387	438	36	2,923	535	1,249	334	377	425	3
F0	症状性を含む器質性精神障害	計	1,561	81	168	383	296	637	6	846	64	85	215	185	292	5	715	17	73	168	111	345	1
F1	精神作用物質使用による精神おおよび行動の障害	総 数	378	123	200	16	34	5	0	70	11	33	7	16	3	0	308	112	167	9	18	2	0
	うちアルコール	うちアルコール	320	107	165	11	33	4	0	64	11	30	6	15	2	0	256	96	135	5	18	2	0
	うち薬物	うち薬物	52	15	34	2	1	0	0	4	1	2	0	1	0	0	48	14	32	2	0	0	0
	うちギャンブル	うちギャンブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	その他	6	3	0	2	0	1	0	2	1	0	0	0	1	0	4	2	0	2	0	0	0
F2	統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	1,870	287	891	214	291	161	26	1,064	139	555	121	122	102	25	806	148	336	93	169	59	1	
F3	気分(感情)障害	1,176	268	683	74	108	39	4	574	120	339	42	47	22	4	602	148	344	32	61	17	0	
F4	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	339	78	214	21	16	10	0	127	15	83	13	8	8	0	212	63	131	8	8	2	0	
F5	生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	37	3	32	1	1	0	0	6	0	5	1	0	0	0	31	3	27	0	1	0	0	
F6	成人のパーソナリティおよび行動の障害	60	20	39	1	0	0	0	10	3	7	0	0	0	0	50	17	32	1	0	0	0	
F7	精神運営(知的障害)	91	10	42	25	8	4	2	56	7	30	9	4	4	2	35	3	12	16	4	0	0	
F8	心理的発達の障害	90	18	65	6	1	0	0	23	7	15	1	0	0	0	67	11	50	5	1	0	0	
F9	小児期および青年期に通常発達する行動および情緒の障害、特定不能の精神障害	73	7	59	5	1	0	1	28	5	20	3	0	0	0	45	2	39	2	1	0	1	
	その他	その他	456	21	342	68	18	7	0	404	10	304	68	15	7	0	52	11	38	0	3	0	0

2 精神保健福祉法に基づく申請通報処理状況

(1) 申請通報等処理状況

イ 年度別申請通報等処理状況

(単位:件) (各年度中)

年 度	受 理 件 数 (イ)	申 請 ・ 通 報 等		診 察 率		警 察 署 内 診 察	地 檢 所 内 診 察	院 内 診 察		在 宅 診 察	要 措 置 件 数 (ハ)		措 置 率 (ハ) ／(口)	措 置 入 院 者 数 年 度 末 現 在 の の	
		受 理 件 数 (口)	申 請 ・ 通 報 等 件 数 (口)	(口) ／(イ)	(口) ／(口)			(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)		
23	209	112		62	55.4%		44		18		0	39		62.9%	12 6
		97	86	24	41.1%	24.7%	66	22	19	1	1	61	22	70.9%	
24	297	156		90	57.7%		61		24		5	55		61.1%	6 6
		141	114	24	38.4%	17.0%	85	24	24	0	5	78	23	68.4%	
25	285	187		124	66.3%		95		23		6	83		66.9%	15 3
		98	161	37	56.5%	37.8%	132	37	23	0	6	110	27	68.3%	
26	286	172		117	68.0%		86		28		3	80		68.4%	11 8
		114	169	52	59.1%	45.6%	134	48	30	2	5	124	44	73.4%	
27	314	174		120	69.0%		91		37		5	96		80.0%	15 9
		140	199	79	63.4%	56.4%	167	76	40	3	5	170	74	85.4%	
28	309	169		121	71.6%		74		42		5	84		69.4%	10 7
		140	175	54	56.6%	38.6%	126	52	44	2	5	135	51	77.1%	
29	298	183		148	80.9%		92		53		3	95		64.2%	21 5
		115	198	50	66.4%	43.5%	141	49	54	1	3	143	48	72.2%	
30	324	185		141	76.2%		82		56		3	97		68.8%	14 9
		139	204	63	63.0%	45.3%	145	63	56	0	3	156	59	76.5%	
R1	345	202		151	74.8%		93		55		3	109		72.2%	14 5
		143	197	46	57.1%	32.2%	136	43	57	2	4	154	45	78.2%	
R2	346	173		117	67.6%		82		34		1	93		79.5%	15 8
		173	185	68	53.5%	39.3%	150	68	34	0	1	157	64	84.9%	
R3	304	164		105	64.0%		73		32		0	77		73.3%	9 8
		140	169	64	55.6%	45.7%	137	64	32	0	0	134	57	79.3%	
R4	365	192		144	75.0%		105		32		8	93		64.6%	10 7
		173	229	85	62.7%	49.1%	189	84	32	0	9	170	77	74.2%	
R5	386	199		146	73.4%		102		42		2	111		76.0%	19 9
		187	239	93	61.9%	49.7%	192	90	45	3	2	199	88	83.3%	

上段: 宮城県 下段: 仙台市

□ 保健所(支所)別申請通報等処理状況

(単位:件) (令和6年4月～令和6年8月)

保健所 措置状況	計	県 小 計	仙 南	鹽 釜	岩 沼	大 崎	栗 原	石 巻	登 米	氣 仙 沼	本 府	仙 台 市 小 計	青 葉	宮 城 野	若 林	太 白	本 府
申請等受 理件数	159	74	11	3	9	13	7	11	2	8	10	85	14	8	12	13	9
診察件数	90	53	9	1	9	8	6	10	2	5	3	37	9	5	5	5	4
措置入院 件数	72	37	8	1	6	4	5	5	1	5	2	35	8	5	4	5	9

(2) 措置入院状況

令和5年度

性別	病類	計	F 0	F 1	F 2	F 3	F 4	F 5	F 6	F 7	F 8	F 9	その他
			症状性を含む器質性精神障害による	精神作用物質の使用による	障害及び妄想・統合失調症・性障害	統合失調型	気分(感情) 障害	障害	神経障害及び身体表現性	因生理性の障害及び身体的要因	び成人的なパーソナリティ及び行動の障害	精神遲滞(知的障害)	心理的発達の障害
全体	計	28	1	2	18	2	1	0	1	1	1	0	1
		199	14	14	139	17	4	0	4	4	2	0	1
	男	21	1	2	14	2	0	0	0	1	0	0	1
	女	146	14	12	102	12	0	0	1	3	1	0	1
宮城県	計	7	0	0	4	0	1	0	1	0	1	0	0
		53	0	2	37	5	4	0	3	1	1	0	0
	男	19	0	1	12	1	1	0	1	1	1	0	1
	女	111	9	5	68	15	4	0	4	3	2	0	1
仙台市	計	13	0	1	9	1	0	0	0	1	0	0	1
		76	9	4	48	10	0	0	1	2	1	0	1
	男	6	0	0	3	0	1	0	1	0	1	0	0
	女	35	0	1	20	5	4	0	3	1	1	0	0
	計	9	1	1	6	1	0	0	0	0	0	0	0
	男	88	5	9	71	2	0	0	0	1	0	0	0
	女	70	5	8	54	2	0	0	0	1	0	0	0
	計	18	0	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 上段は、令和5年度末現在の措置入院者を再掲

3 自立支援医療（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳概況

(1) 自立支援医療（精神通院医療）費公費負担審査概況

(単位：件) (令和5年度)

保健所（支所）	申 請			承 認		
	新規	再認定	計	新規	再認定	計
仙 南	310	2,664	2,974	309	2,663	2,972
塩 釜	塩 釜	317	2,565	2,882	317	2,565
	岩 沼	293	2,563	2,856	292	2,562
	黒 川	197	1,556	1,753	197	1,556
	計	807	6,684	7,491	806	6,683
大 崎	大 崎	304	3,133	3,437	304	3,132
	栗 原	85	955	1,040	85	955
	計	389	4,088	4,477	389	4,087
石 卷	石 卷	267	3,273	3,540	267	3,273
	登 米	88	1,154	1,242	88	1,154
	計	355	4,427	4,782	355	4,427
氣 仙 沼	80	1,054	1,134	80	1,054	1,134
宮 城 県 小 計	1,941	18,917	20,858	1,939	18,914	20,853
仙 台 市	青 葉	693	5,421	6,114	687	5,416
	宮 城 野	403	3,356	3,759	400	3,357
	若 林	285	2,354	2,639	283	2,354
	太 白	560	4,379	4,939	552	4,378
	泉	452	3,333	3,785	448	3,335
仙 台 市 小 計	2,393	18,843	21,236	2,370	18,840	21,210
合 計	4,334	37,760	42,094	4,309	37,754	42,063

(2) 精神障害者保健福祉手帳所持者数概況

(単位：件) (令和6年3月31日現在)

保健所（支所）	等 級			計
	1級	2級	3級	
仙 南	187	802	490	1,479
塩 釜	塩 釜	155	888	1,648
	岩 沼	156	783	1,503
	黒 川	83	326	674
	計	394	1,997	3,825
大 崎	大 崎	188	1,001	1,726
	栗 原	71	328	581
	計	259	1,329	2,307
石 卷	石 卷	170	951	1,675
	登 米	87	403	656
	計	257	1,354	2,331
氣 仙 沼	78	388	174	640
宮 城 県 小 計	1,175	5,870	3,537	10,582
仙 台 市	青 葉	481	2,418	885
	宮 城 野	331	1,458	521
	若 林	196	997	388
	太 白	368	2,135	598
	泉	264	1,425	560
仙 台 市 小 計	1,640	8,433	2,952	13,025
合 計	2,815	14,303	6,489	23,607

4 保健所（支所）精神保健福祉活動状況（令和5年度）

（1）地域精神保健福祉対策事業

内 訳		仙南	塩釜			大崎		石巻		気仙沼	県合計	
			塩釜	岩沼	黒川	大崎	栗原	石巻	登米			
精神保健 福祉相談	所内相談	回 数	0	7	3	3	6	0	8	2	9	38
		相談者数（実）	0	12	5	3	7	0	14	12	29	82
		相談者数（延）	0	12	5	3	7	0	14	12	40	93
	巡回相談	回 数	0	7	0	5	0	0	9	0	0	21
		相談者数（実）	0	13	0	9	0	0	15	0	0	37
		相談者数（延）	0	13	0	9	0	0	15	0	0	37
	訪問指導	回 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数（実）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数（延）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)	回 数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	参加者数（延）	0	0	0	0	0	0	0	0	53	53	
会議関係	保健所主催 事例検討会	回 数	4	1	0	5	0	3	0	0	0	13
		参加者数（延）	32	3	0	19	0	42	0	0	0	96
	保健所主催 担当者会議	回 数	1	1	1	1	1	0	0	0	1	6
		参加者数（延）	21	15	13	15	17	0	0	0	23	104
	保健所主催 (事業等相談)	回 数	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4
		参加者数（延）	0	0	0	0	6	0	0	0	4	10
	保健所主催 (ネットワーク会議)	回 数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		参加者数（延）	85	0	0	0	0	0	0	0	0	85
	他機関主催 (市担当者会議)	回 数	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
		参加者数（延）	0	0	0	0	0	24	0	0	0	24
	他機関主催 (担当者会議)	回 数	0	2	0	0	6	0	0	0	0	8
		参加者数（延）	0	13	0	0	92	0	0	0	0	105
	他機関主催 (市町精神保健福祉相談)	回 数	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
		参加者数（延）	39	0	0	0	0	0	0	0	0	39
(別掲) 精神保健福祉相談対象者の診断名 (疑いを含む、複数回答可)												
異常なし		0	4	1	0	0	0	2	0	0	7	
器質性精神障害 (F 0)	アルツハイマー病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	血管性認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の疾患による認知症	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	
	その他の器質性障害	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3	
中毒性精神障害 (F 1 0)	アルコールによる障害	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	
	麻薬、覚醒剤による障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の中毒性障害	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
統合失調症、統合失調症型障害 (F 2 0)	統合失調症	0	8	0	2	0	0	2	3	3	18	
	統合失調症型障害	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	
	その他の妄想性障害	0	0	1	0	1	0	0	0	1	3	
気分（感情）障害 (F 3 0)	躁 病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	躁うつ病	0	0	0	0	0	0	5	0	3	8	
	うつ病	0	4	0	1	0	0	1	0	3	9	
	その他の気分（感情）障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
神経症性障害、ストレス関連障害 (F 4 0)		0	4	3	5	3	0	8	0	7	30	
生理的障害 (F 5 0)		0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	
人格、行動障害 (F 6 0)		0	1	0	0	0	0	1	0	1	3	
知的障害（精神遅滞）(F 7 0)		0	0	0	2	0	0	1	1	1	5	
心理的発達障害 (F 8 0)	学習障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	広汎性発達障害	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	その他の発達障害	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3	
情緒障害 (F 9 0)	多動性障害	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	
	その他の情緒障害	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
詳細不明の精神障害 (F 9 9)		0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
その他の障害		0	0	0	1	2	0	3	0	0	6	
合 計		0	22	5	17	7	0	32	4	23	110	

(2) 特定相談指導等事業

イ 依存症対策総合支援事業

内 訳		仙南	塩釜			大崎		石巻		気仙沼	県合計	
			塩釜	岩沼	黒川	大崎	栗原	石巻	登米			
個別支援	面接相談	回 数	11	7	9	3	12	12	12	11	89	
		相談者数(実)	17	9	10	1	23	11	19	13	24	
		相談者数(延)	29	10	11	3	30	13	31	27	36	
	訪問指導	回 数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
		相談者数(実)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
		相談者数(延)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
集団支援 (家族教室、交流会等)	回 数	5	6	0	0	12	12	0	12	9	56	
	相談者数(実)	6	2	0	0	7	19	0	19	6	59	
	相談者数(延)	15	2	0	0	31	72	0	62	17	199	
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)	回 数	0	1	0	0	0	2	1	16	1	21	
	参加者数(延)	0	21	0	0	0	68	34	573	32	728	
会議関係	保健所主催 事例検討会	回 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保健所主催 (事業打合せ)	回 数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
	他機関主催 (事例検討会等)	回 数	0	0	0	0	1	0	0	1	2	
		参加者数(延)	0	0	0	0	11	0	0	4	15	
(別掲) 面接相談対象者の問題種別 (複数回答可)												
アルコール			10	7	7	1	19	9	16	7	14	
麻薬、覚醒剤、危険ドラッグ(疑いを含む)			0	1	3	0	0	0	3	1	0	
ギャンブル			0	1	1	0	4	0	11	5	8	
ネット、ゲーム			0	1	0	0	0	1	0	0	1	
その他(借金、買い物、親子関係等)			1	1	0	0	0	1	1	0	1	
合 計			11	11	11	1	23	11	31	13	24	
											136	

ロ 心の健康づくり啓発普及事業

内 訳		仙南	塩釜			大崎		石巻		気仙沼	県合計
			塩釜	岩沼	黒川	大崎	栗原	石巻	登米		
集団支援 (家族教室、交流会等)	回 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	相談者数(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	相談者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)	回 数	3	2	0	0	1	1	3	3	0	13
	参加者数(延)	625	56	0	0	17	60	92	134	0	984
会議関係	保健所主催	回 数	1	1	0	0	0	0	14	0	7
		参加者数(延)	5	3	0	0	0	0	78	0	166
	他機関主催 (関係機関打合せ等)	回 数	0	2	0	0	0	0	4	0	6
		参加者数(延)	0	13	0	0	0	0	55	0	68

5 ひきこもり対策推進事業

内訳		仙南	塩釜			大崎		石巻		気仙沼	県合計	
			塩釜	岩沼	黒川	大崎	栗原	石巻	登米			
個別支援	面接相談	回数	13	24	9	0	12	12	9	7	6	92
		相談者数(実)	28	33	10	0	14	9	13	7	11	125
		相談者数(延)	42	81	16	0	36	25	28	21	16	265
	訪問指導	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団支援 (家族教室、交流会等)		回数	6	0	0	0	0	0	0	0	5	11
		相談者数(実)	13	0	0	0	0	0	0	0	8	21
		相談者数(延)	40	0	0	0	0	0	0	0	18	58
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)		回数	0	1	0	0	0	0	1	0	2	
		参加者数(延)	0	31	0	0	0	0	6	0	37	
会議関係	保健所主催 (事例検討会)	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保健所主催 (事業打合せ)	回数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		参加者数(延)	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	他機関主催 (事例検討会)	回数	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
		参加者数(延)	0	0	0	0	43	0	0	0	0	43
	他機関主催 (担当者会議等)	回数	0	4	0	2	8	0	5	0	5	24
		参加者数(延)	0	76	0	30	234	0	168	0	57	565
	他機関主催(ひきこもりサポートー養成講座)	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(別掲) 面接相談対象者の問題種別 (複数回答可)												
ひきこもり		13	19	4	0	13	8	10	6	5	78	
不登校		3	10	3	0	4	1	0	1	0	22	
いじめ		0	1	0	0	2	0	0	0	1	4	
性関係		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
家庭内暴力		0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
非行		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
虐待		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
精神疾患(疑いを含む)		0	6	2	0	4	0	2	1	2	17	
その他(発達障害等)		1	2	1	0	0	0	1	1	0	6	
合計		18	39	11	0	23	9	13	9	8	130	

6 その他の相談指導、関係機関連絡等業務

内訳		仙南	塩釜			大崎		石巻		気仙沼	県合計		
			塩釜	岩沼	黒川	大崎	栗原	石巻	登米				
個別支援	電話相談	相談者数(実)	56	150	37	21	72	41	80	43	77	577	
		相談者数(延)	149	340	64	396	163	93	193	110	264	1,772	
	面接相談	相談者数(実)	32	50	12	8	39	20	58	27	47	293	
		相談者数(延)	42	91	16	8	64	28	118	46	131	544	
	訪問指導	相談者数(実)	24	42	16	2	29	15	44	10	28	210	
		相談者数(延)	102	144	30	13	58	39	198	28	121	733	
	集団支援 (家族教室、交流会等)	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		相談者数(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		相談者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会議関係	保健所主催 (事例検討会)	回数	0	1	2	5	0	3	5	1	0	17	
		参加者数(延)	0	3	6	19	0	12	31	5	0	76	
	保健所主催 (その他会議等)	回数	0	6	0	0	0	5	0	0	0	11	
		参加者数(延)	0	25	0	0	0	41	0	0	0	66	
	保健所主催 (ケース連絡会、 所内検討会)	回数	0	0	0	0	2	0	5	0	0	7	
		参加者数(延)	0	0	0	0	10	0	37	0	0	47	
	保健所主催 (ケア会議)	回数	2	0	4	7	0	0	0	26	4	43	
		参加者数(延)	13	0	33	33	0	0	0	221	24	324	
	他機関主催 (事例検討会)	回数	1	2	0	3	1	0	0	10	0	17	
		参加者数(延)	13	13	0	22	8	0	0	67	0	123	
	他機関主催 (その他会議等)	回数	0	28	0	13	0	0	0	0	0	41	
		参加者数(延)	0	231	0	198	0	0	0	0	0	429	
	他機関主催 (ケア会議)	回数	38	0	49	0	31	21	45	0	32	216	
		参加者数(延)	325	0	530	0	259	150	306	0	237	1,807	
関係機関連絡		回数	787	660	166	153	240	380	601	187	440	3,614	
(別掲) 訪問指導対象者の相談経路													
精神保健福祉法に係る措置入院			17	16	18	0	59	6	14	0	13	143	
精神保健福祉法に係る入院(医療保護入院・任意)			1	0	1	0	17	0	2	0	5	26	
本人及び家族			2	9	2	1	0	1	8	5	22	50	
市町村			2	3	0	0	0	2	5	2	0	14	
学校			0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
職場			0	0	0	0	11	0	0	0	0	11	
医療機関			1	0	0	0	16	0	1	0	1	19	
警察			1	7	3	0	0	5	27	3	0	46	
その他(近隣住民、他保健所、児童相談所等)			0	7	1	1	0	1	2	0	0	12	
合計			24	42	25	2	104	15	59	10	41	322	
(別掲) 訪問指導対象者への支援内容(複数回答可)													
状況観察			101	138	27	13	67	36	184	9	123	698	
生活指導			8	34	7	13	46	28	22	1	9	168	
医療指導			2	26	0	0	26	4	8	3	0	69	
家族調整			2	1	2	0	8	7	7	0	0	27	
情報提供			6	29	0	0	31	5	2	0	3	76	
その他(不在、受診支援、関係づくり等)			0	2	2	0	0	0	7	0	0	11	
合計			119	230	38	26	178	80	230	13	135	1,049	

宮城県精神保健福祉センター所報 第52号

発行日 令和7年3月
編集責任者 小原 聰子
発行所 宮城県精神保健福祉センター
〒989-6117
宮城県大崎市古川旭五丁目7番20号
TEL 0229-23-0021
FAX 0229-23-0388
E-mail seihos@pref.miyagi.lg.jp

※この所報は宮城県精神保健福祉センターホームページからダウンロードできます。
<<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/seihocnt/>>